

# なすしおぼら ボランティアセンター情報誌

令和6年1月20日号

2024

辰年は陽の気が動いて万物が振動するので、  
「活力旺盛になって大きく成長し形がととのう年」  
だといわれているそうです。  
本年もよろしくお願いいたします。

**た** つ年の 2024 年！  
**つ** よく（強く）凛々しく猛々しく  
**と** うどとう（堂々と）自分自身の力を  
**し** んじて（信じて）己の道を進んでいこう。

作成：那須塩原市レクリエーション協会 高橋 千枝子さん  
和紙や布を使用し作成した「押し絵」（くるみ絵ともいいます）

# 「いろいろの会」

## ～黒磯郷土館解説ボランティア～

「いろいろの会」は、黒磯郷土館※の解説ボランティアです。主に学校見学の案内、及び体験指導を目的に活動しています。

11月2日(木)、市内の小学3年生16名が社会科見学を行い、昔の暮らしの様子、また現在の暮らしとの違いについて学びました。児童は、昔の道具、家屋、いろいろの土間を興味津々に見学していました。

「今は、機械がやっている仕事でも、昔は牛や馬が行っていた。牛や馬は、とても大切にされていたので、人間と一緒に家で暮らしていた。知恵や工夫を凝らして生活していたんだよ。」とわかりやすく説明していました。



▲この日活動の「いろいろの会」のみなさん

代表の野口会長は、「いろいろの会の活動を通して自分たちが楽しんでいる。これからも続けていきたい。」と笑顔で話しました。

※黒磯郷土館(旧津久井家住宅)は江戸時代に建てられた農家の住宅で、昭和43年まで那須塩原市本郷町の旧原街道沿いにありました。翌、昭和44年には現在の場所に移築され、市の指定文化財になっています。



▲家族団らんの場所「いろいろ」 ▲暮らしの違いを説明中



## げんごろうの会

### ゴミ拾いボランティアで環境を守る活動



11月16日(木)、「げんごろうの会」のメンバーが集まり、青空の下、井口交差点付近のゴミ拾いを約1時間行いました。毎年、銀杏並木が黄色に染まるこの時期に行っており、景色とメンバーとの会話を楽しみながらゴミを拾っていました。また、通りがかる人から「ご苦労様です」と声をかけられる場面もありました。

この日拾ったゴミは、缶、ペットボトル、ガラス瓶、大きな段ボール、蛍光灯など様々なものがありました。分別すると、ボランティア袋5個分ほどの量になりました。「げんごろうの会」の活動は、街中のゴミを減らすことで環境保全につながっています。



# 黒磯ハモニカ会

## ～ハーモニカと大正琴の調べ～



11月19日(日)、「まちなか交流センターくるる」で「黒磯ハモニカ会」が自主コンサートを開催し13曲を披露しました。この日は「大正琴黒磯和会」がゲスト出演しました。

オープニングは、思わず口ずさみたくくなるような季節を感じさせる秋の曲のメドレーから始まりました。代表の鈴木会長は、「コロナ禍以前は各施設などで多忙に活動をしていた。今回の演奏会は4年ぶりとなる。久しぶりで緊張していますが楽しんでってください。」と挨拶しました。

観客は、耳馴染みの良い演奏曲に、体をゆらしたり手拍子をとったりして鑑賞しました。

ハーモニカの演奏は、低音でリズムをとる「バスハーモニカ」、和音を奏でリズムをとる「コードハーモニカ」、そして第1パートで正規のメロディ、第2パートで違ったメロディを担当する「ソプラノハーモニカ」の4重奏からなっています。

アンコールに「青い山脈」を演奏し、会場がひとつになり拍手喝采で終了しました。



▲美しい四重奏を聴きました♪



▲「水戸黄門」の歌に合わせて、リフレッシュ体操♪



## 司ボランティア

## ～一人の歌謡ショー～



▲熱唱に会場は大盛り上がり!!

11月22日(水)、上中野の「ぶらねっと」(太陽の里福祉会)で『司ボランティア』こと薄井静雄さんによる「一人の歌謡ショー」が行われました。薄井さんは自前のカラオケ機材を持参して活動をしています。

コロナ禍以前は、那須塩原市や那須町の高齢者施設を巡り、昔の歌謡曲や演歌を歌いたくさんの感動を届けてきました。

「みなさん、知っている歌があったら一緒に参加してくださいね!」と、この日は友人と薄井さんの3名でステージを盛り上げました。歌手さながらの衣装や歌に参加者は歓喜し、手を振ったり体を動かしたりしながら一緒に歌いました。

最後に「♪さようなら、さようなら～」と『好きになった人』を3名で熱唱し、大歓声のなか終了となりました。『司ボランティア』のオンステージを鑑賞したい方は、ボランティアセンターまでお声がけください♪





## ～オカリナ うすゆき草～



▲渡辺会長の手作りの「オカリナ」です



「うすゆき草」のみなさん

「昔を語り、おしゃべりしながら楽しみましょう」  
11月28日（火）、オカリナ演奏「うすゆき草」による演奏会が「居場所はつはる」で行われました。この日は代表の渡辺さんと他7名のメンバーがギターの伴奏に合わせて透き通った優しい音を奏でました。

全部で8曲の演奏の前には、その曲の由来やエピソードを付け加えてくれました。

はじめに、「ゆりかごの歌」を聴きました。渡辺さんは「この曲の歌詞には、いまだに『新鮮さや色褪せない美しさ』がある。歌いつがれてほしい一曲です。」と話しました。参加者は、懐かしい曲に耳を傾けながら一緒に合唱しました。

「うすゆき草」のオカリナは渡辺さんの手作りです。粘土を成形し乾燥させ、約一か月ほどで演奏できるようになるそうです。

「オカリナの音色に癒され、温かい気持ちになりました。」と参加者は喜んでいました。

## 那須塩原市レクリエーション協会 ～設立50周年記念ディスコン交流大会～



12月2日（土）、石川スポーツグラウンドくろいそ体育館で【設立50周年記念式典 ディスコン交流大会】が行われました。市内外から101名の参加者が集まり、ディスコン大会を盛り上げました。

はじめに菊地会長は「ディスコンは『いつでも』『どこでも』『だれでも』『すぐに』できるスポーツです。ディスコンをとおして参加した人同士が交流し、さらには、市民が気軽にできる生涯スポーツの普及に努めたい。」と挨拶しました。

競技は2チームに分かれて、黄色のポイントに赤色と青色のディスクを投げ、どちらのチームがより多い枚数を近づけたか競うスポーツです。ベテランや初めての参加者がいましたが、チームで声を掛け合い、声援の飛び交う楽しい時間でした。

ディスコンは、健康づくりや仲間づくりに最適です。気になる方はボランティアセンターまでお問い合わせください。



▲開会の挨拶をする菊地会長



▲司会進行の小泉事務局長



▲黄色のポイントに近いディスクを測っている様子





# ハンドメイドで折り紙サンタ600個



▲石塚さんの作品



▲折り紙のお渡しセレモニー  
安井さん(左)と石塚さん(右)



▲12/2の街頭募金

とちぎボランティアネットワーク県北支部（以下「V ネット」）からボランティアセンターに、クリスマスの折り紙作製依頼があり、折り紙が得意な市内在住の石塚康治さんに作製をお願いしました。石塚さんは、日頃から折り紙を持ち歩き、時間のある時に折り紙を折っては、近所の子供達に配るなどしています。今回作った折り紙は、サンタクロスやトナカイ、雪だるまなど合計705個に及びました。11月10日(金)、ボランティアセンター本所にて、完成した折り紙を石塚さんからVネットの安井さんへお渡ししました。これらの折り紙は、12月16日(土)に行われた、Vネット主催の「第3回県北クリスマスウォークNight<sup>※</sup>」でTOBU大田原とトコトコ大田原で開催された街頭募金と、12月2日(土)に事前イベントとして開催された街頭募金に協力してくれた方へ配布されました。

※社会的・経済的に困っている世帯やその子ども達を支えて応援したいという想いを広く伝えるためのチャリティイベント



▲「第3回県北クリスマスウォークNight」スタート前に記念撮影



▲12/16の街頭募金

## 那須塩原市高校生ボランティアグループ「とんぼの会」 毎年恒例のクリスマスケーキ作り🍰

12月17日(日)「とんぼの会」恒例のクリスマスケーキ作りがいきいきふれあいセンターで行われ、メンバー同士で協力しながら、ケーキ作りを楽しみました。好きなように生クリームを塗ったり、フルーツを挟んだり、真剣な表情で思い思いにデコレーションし、1人1ホール、オリジナルのクリスマスケーキを完成させました。

「とんぼの会」は、ボランティア活動を行う他、会員同士の親睦を深めるための活動も行っています。一緒に活動してくれる仲間も随時募集しています。入会希望の方は、ボランティアセンターまでお問い合わせください。





小学生初！？

## ～フードバンク活動で地域活性化を目指す！～

10月22日（日）に西公民館まつりが開催されました。その祭りに西小学校の6年生が参加しました！参加した目的は社会福祉について一人でも多くの人に関心をもってほしいからです。その手段として西公民館まつりで「フードバンク活動」を行いました。「フードバンク活動」ではたくさんの方に来ていただきたいという思いから、ハロウィンが近かったので回収する袋をジャック・オー・ランタンに似せる工夫をしました。

その他にもたくさん人が集まるように、全校生に自分の名前を書いた飾りを作ってもらい、それを見に来た親子にも呼びかけをして協力してもらいました。フードバンク活動で集まった食品は、なんと約4袋分も!!! 公民館の方が「4袋はいつもより多い量」だと言っていました。

やってみた感想を友達に聞いてみたところ、「困っている人のためになって嬉しい」「来年もフードバンク活動をしたい」という意見が多かったです。その他にも「この活動がとても大切だとわかった」と言っていました。

私達は、今まであまり社会福祉の活動に興味がありませんでした。しかし、フードバンク活動をしてみて社会福祉の活動に興味湧き、もっと困っている人のためになることをしたいと思いました。みなさんは、これを読んでどう感じましたか？私達が行ったフードバンク活動の目的は、困っている人のために食品を寄付することです。私達が寄付をすれば困っている人たちを少しでも多く助けられます。だからみなさんもフードバンクに協力してみてくださいはいかがですか？



FOOD BANK

▲フードバンク活動中

▲フードバンク活動の結果

この記事は私たちがつくりました！



# ボランティアセンター登録説明会

ボランティア活動を始めたい方や活動の場を広げたい方・団体を対象に登録説明会を開催します

日時:2024年2月4日(日) 10:00~12:00

場所:東那須野公民館(那須塩原市東小屋 474-11)

【受付】9:45~10:00 → 1階 研修室へお越しください

【説明会】10:00~10:30 → 登録・活動等について説明します

【登録会】10:30~12:00 → 希望者はその場で登録できます

対象:ボランティアに興味・関心のある18歳以上の市民

※団体の場合は、会則など活動内容がわかる書類をご持参ください。

申込:不要(直接会場へお越しください)

お気軽にご参加ください。皆さまのお越しをセンター職員一同お待ちしております♪

問い合わせ:那須塩原市社会福祉協議会 ボランティアセンター本所

那須塩原市南郷屋 5-163 ☎0287-47-6700(平日 8:30~17:15)

# 目の不自由な方の生活用具展示説明会

日時:2024年2月4日(日)13:00~15:30

場所:那須塩原市図書館みるる(那須塩原市本町 1-1)

予約不要

## 日常生活用具の展示と説明

★障がい者に優しいものは高齢者や健常者にも優しいのです

★使い方や購入方法、価格も説明します

★手に取って試してみましょ

- ・時計(触読式、音声式) ・プッシュ式調味料入れ、計量カップ ・音声式体温計、血圧計
- ・財布、小銭入れ、紙幣が見分けられるガイド ・安全つめきり、つめやすり ・簡単糸通し
- ・音声電卓 ・ボイスタイマー ・音声体重計 ・他いろいろ

## スマホの疑問に答えます

★眼が不自由でもスマホは便利に使えます

★達人が疑問や質問にお答えします

★書類やパッケージを写して音声で読み上げる便利な使い方もあります

## 目の不自由な方の読書機器

★眼の不自由な方、視力の弱くなった高齢者も、読書が大好きです

★読書機器の展示と使い方を説明します

★デジ―図書や点字図書も展示します 試してみましょ!

★音声だけの映画もあります

~ 障がいのない方もぜひご覧ください ~

一般知識としてだけでなく、お年を召した方にも役に立つと思います。カタログ(墨字)も用意しています。

主催/問い合わせ:アイサポート那須&のびる会(松木)☎090-1855-1877

(いずれも眼の不自由な方のために活動している市内のボランティアグループです)

協力:那須塩原市図書館みるる・日本点字図書館

## ボランティア活動実績

11月	イベント他	15件	57人	12月	イベント他	9件	34人
	傾聴	10件	10人		傾聴	9件	13人
	福祉体験	1件	2人		福祉体験	4件	11人
	合計	26件	69人		合計	22件	58人

## ボランティアセンター登録数（12月31日現在）

団体	個人
109団体（非公開含む）	98人

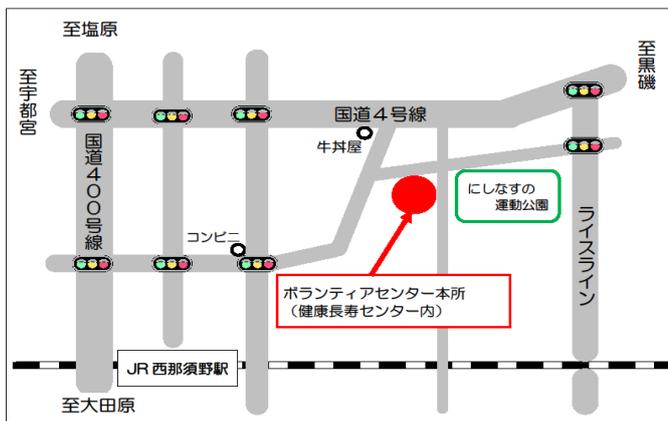


## 地域共生社会振興基金寄付者(令和5年1月1日～令和5年12月31日)（敬称略）

地域共生社会振興基金は、地域共生社会の実現のため、那須塩原市社会福祉協議会が設置している基金です。

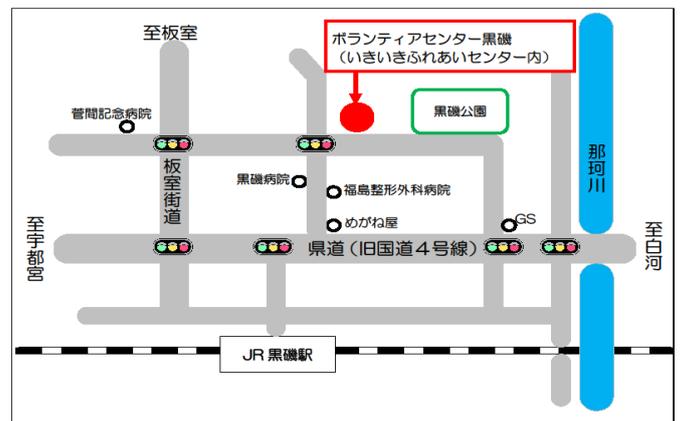
- ・那須野ヶ原ライオンズクラブ ・大栄建材株式会社 ・株式会社 Shikano ・有限会社白塩舎
- ・菊池産業株式会社 ・株式会社愛・ジャパン ・有限会社小阪製作所 ・株式会社那須電設
- ・ふるさとにしなす産直会 ・酪農とちぎ農業協同組合 ・株式会社クワバラ・パンぷキン
- ・株式会社那須ミッドシティホテル ・有限会社那須クリーン ・株式会社瀬尾本店

### 【ボランティアセンター本所】



住所：那須塩原市南郷屋5-163  
健康長寿センター内  
電話：0287-47-6700  
FAX：0287-47-6690  
Eメール：v.center@ns-shakyou.jp

### 【ボランティアセンター黒磯】



住所：那須塩原市桜町1-5  
いきいきふれあいセンター内  
電話：0287-73-0073  
FAX：0287-73-0073  
Eメール：k.vcenter@ns-shakyou.jp

発行：社会福祉法人那須塩原市社会福祉協議会  
ボランティアセンター黒磯 TEL・FAX0287-73-0073  
〒325-0042 那須塩原市桜町1-5  
(いきいきふれあいセンター内)  
Eメールアドレス k.vcenter@ns-shakyou.jp  
ホームページアドレス http://ns-shakyou.jp/  
★メール、FAX、お電話で皆さまの感想や情報をお寄せください。



### 【QRコード】



▲社協公式LINE



▲ボランティアセンター情報誌



▲那須塩原市社協フェイスブック